

たかはづ通信

発行 北川かっぱの会

<http://kitagawakappanokai.la.coccan.jp/>

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

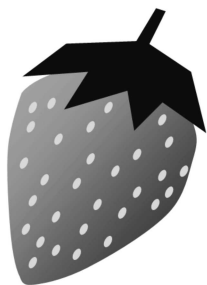
2021年12月19日

vol. 139

冬号

かっぱの楽校 生き物講座 第109回

「生きもの講座」は100回連載を記念し、表紙ページでお届けしています。



毎月 22 日はショートケーキの日らしいです。
なぜかは、まわりのカレンダーを見るとわかりますよ

イチゴの旬って、いつ？

「好きではない」という人に、私は会ったことがない…まずは、みんなが好きなイチゴのトリビアをいくつか。

- ・原産地はアメリカでバラ科の多年草
 - ・草本性の植物なので園芸学や農水省の作物の統計では'野菜'に分類される '果実'は、表面のつぶつぶ
 - ・日本では 300 もの品種が登録され、2018 年の収穫量は約 16 万トンでブドウよりちょっと少なくメロンより多い 全国で栽培されているが、全体の半分位が栃木、福岡、熊本、長崎、静岡県で、地域ブランド化も図られている
 - ・国内の生産が少ない 7 ~ 11 月にかけて主にアメリカから輸入され、国内出荷最盛期にはアジア中心に輸出もしている
- さて、11 月末の新聞記事に、原油価格の高騰で、農漁業者も悲鳴をあげている…という記事があり、イチゴ農家や漁船の燃料代などが例として挙げられていました。

日本人大好き…ケーキなどに欠かせないイチゴですが、露地栽培で

の旬は5～6月:初夏です。しかし実情は、全体の95%が11月から4月の寒い時期に生産されています。これは、クリスマスから年末年始に特に高まる社会の需要に答えるため、農家ではビニール・ガラスハウスを使用して、加温や冷却による温度管理、加湿、電照による開花時期調整、近年では光合成を促進するために二酸化炭素発生装置なども導入しながら生産努力をしています。これらの経費に今時期の燃料代高騰分を直ちに上乗せできない状況が生産者方に‘悲鳴’をあげさせているとのことでした。

気候変動を抑制するため、世界的に脱炭素社会を目指す中ですが、この時期に生鮮イチゴをふつうに食べられる幸せとともに生産についても考えてみませんか。化石燃料に頼らぬ施設栽培が可能となるよう自然エネルギーの利用促進とともに、新エネルギーとして水素などの活用技術の早急な開発が望まれます。 〈康〉

報告「SAYAMA HILLS DAY」で水槽展示しました

気持ちよく晴れた11月3日、狭山公園で行われた「SAYAMA HILLS DAY」に参加しました。かっぱの会8人が「宅部池10年の歩みとこれから」ブースの水槽展示を受け持ち、北川の魚やエビなど外来種、北山公園しょうちゃん池でとれた外来種のアメリザリガニやミシシippアカミミガメを紹介しました。来場者は小さな子を連れたファミリー層が多く、子どもたちは生きている動物たちに興味津々。特にたらいに入れて触らせてあげられるアメザリやカメは大変な人気で、残念ながら後半はコロナ対策のため水槽展示に切り替えなければいけないほどでした(写真)。

私は「これから」のために、子どもたちに生きもののふれあい体験をたくさん届けたいと思っているので、楽しそうな顔が見られて充実感がありました。宅部池下流の北川や北山公園には魚とりやザリガニ釣りができる環境があることを紹介すると、若いパパママは「今度行ってみます!」との反応。当会の生きものパンフもたくさんの人にもらわれていきました。

特定外来種やかいぼりについて知っている方も多く、自然環境保全について考える若い層が増えている実感がありました。年配の方からはダムができた当時の思い出話や宅部池がアシやハスがある環境だったことを教えていただくこともできました。お声がけいただいたNPO birthはじめ関係の皆様方に感謝です。イベントの詳細はかっぱブログをご覧ください。(ひーさん)



報告 今年の魚類調査結果は・・・

今年も8月の夏祭りがコロナ禍のため中止となり、調査は10月上旬に行いました。魚は次の11種類で、アユが捕れなかった以外は昨年と同様（例年並み）、新顔はいませんでした。

魚で多く捕れたものは5種類で、オイカワとカワムツは北川のみで捕れましたが、図のA～Cの魚はほとんどが北山公園内の池で捕れたものです。名前を絵とヒントで当ててみてください。 **答えは末ページ**



【特に多かったもの】

オイカワ



絵はオスの成魚で緑や橙色がきれい
メスや子どもはギンピカ

カワムツ



北川には2012年に初登場
オイカワの兄弟分



ショウブ田などで群泳してる
背びれが後ろの方にある



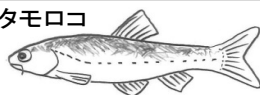
タモロコと似てるけど、ひげはなく
上向きのおちょぼ口



ぬるぬる ひげ10本！

【普通に見られるもの】

タモロコ



カマツカ



【あまり見られないもの】

コイ …………… 成魚が北川にいる
ギンブナ …………… 主に公園内池にいる
クロダハゼ …… 年の差が大きい 今年が少ない
ナマズ …………… 主に公園内で増えている

条件でしょう。ナマズも産卵場所として利用しているようです。

魚以外も、川ではカワリヌマエビ属が多い等、例年と同様でしたが、今年はスジエビが北山公園より上流側でも広く見られました。

ところで、生息魚介類を調べるには、浅いところにいるメダカやアメリカザリガニ、大型のコイやナマズの様目に見て判るものもありますが、基本的には投網や手網、かご網、釣りなどいろいろな方法を組み合わせて捕獲して確認します。かっぱの会では、川では投網と手網、公園内では外来種捕獲用のものも含めてかご網を使っています。〈康〉

報告 北山公園にいる生き物を探そう！



9月25日（土）、東村山市主催イベント「北山公園にいる生き物を探そう！」が開催され、北川かっぱの会が全面協力しました。参加者は定員を大きく超えた約30人の子どもたちと保護者の皆さんです。

イベントの内容は、参加者が園内で虫たちを探し、当会が作成した資料を使って名前を調べ、環境省が提供しているアプリ「いきも

のログ」に報告するという簡易な調査を行ったものです。バッタ類やトンボ類など多くの虫たちがいることを、みんなで確認することができました。合わせて事前に設置した外来種捕獲網を引き上げて外来生物を確認し、園内の外来生物の実態や生態系に及ぼす影響を学ぶことができました。

生物多様性保全の一環として、市民参加による市域の生き物調査の構想があり、今回参加の皆さんは実施の際はぜひ参加したいとの声が多く心強いことです。（ビー永島）

報告 川端会議

11月6日（土）北山公園整備計画等意見交換会（いわゆる川端会議）が開催され、北山公園整備基本計画（以下「基本計画」）案を中心に意見交換を行いました。総勢15名ほどで意見交換を行いました。北川かっぱの会からは4名が参加しました。



基本計画は、老朽化が進んでいる公園内の木道や水路、管理事務所棟などについて、中長期的な視野で公園の整備や維持管理を行うために策定を行っていくとの説明があり、また計画の策定にあたっては、2000年度の北山公園親水施設基本方針をはじめとした考え方を継承すること、昨年度策定された市の総合計画や都市計画マスタープラン、緑の基本計画で定められた方向性を反映すること、市民の意見を反映することを基本に、北山公園の里山風景の保全と多様な生物が生息し、豊かな自然に気軽に触れ合える公園を目指し、計画を策定していくとのことでした。当日、また会議終了後には市民から多くの意見が寄せられましたが、次回2月に実施予定の意見交換会で、最終的な方向性について意見交換が行われる予定です。北川かっぱの会では総力をあげて対応していきたいと考えています。

報告 北山小4年生の総合的な学習・外来種

北川かっぱの会では10月20日（水）、北山小4年生の総合的な学習「外来種」の授業を受け持ちました。授業はクラスごとに2時限づつで、最初の1コマでは講義形式で「外来種って何？」、「外来種って何が問題なの？」、北川や北山公園で見られる外来種、「外来種は悪者なのか」、「どうやって解決したらいいの？」について対話形式で学習しました。



次の1コマでは、北山公園で、まず外来植物（セイタカアワダチソウ、アメリカセンダングサなど）の駆除を体験しました。そして菖蒲田でアライグマ等の足跡を確認しましたが、これまでアライグマの実物を見たことがあるという児童が意外に多かったのには驚かされました。最後に水から引き揚げた網に入っていたザリガニやウシガエル、またアカミミガメなどを観察しました。



全体的には質問がたくさん寄せられ、外来種への関心の高さがうかがえたと感じています。北山公園や北川などの生物多様性の保全に向け、児童たちの体験学習が大きな力になってほしいと感じました。

報告 東村山市環境フェア

11月30日から12月5日まで、中央公民館で開催された「東村山市環境フェア」（主催：東村山市環境保全課）に参加しました。環境フェアとは、市内の環境系のNPO法人や市役所関係各課他による普及啓発活動の展示です。

北川かっぱの会では「北川かっぱの会について」「北山公園のカエル」「北川の水生生物」「外来生物とは？」などのパネルを出展しました。恒例の市内の小学生が描いた環境ポスターも目を引きましたが、里山へGO！（東京都環境公社）、川の情報と水槽展示（空堀川に清流を取り戻す会）、アライグマ・ハクビシンへの注意喚起（環境保全課）など私たちとテーマを同じくする展示も多く、今後は年に一度の展示のみではなく、常日頃の連携した活動や情報交換が大切になってくるのではないかと感じました。（じんだんぼ）



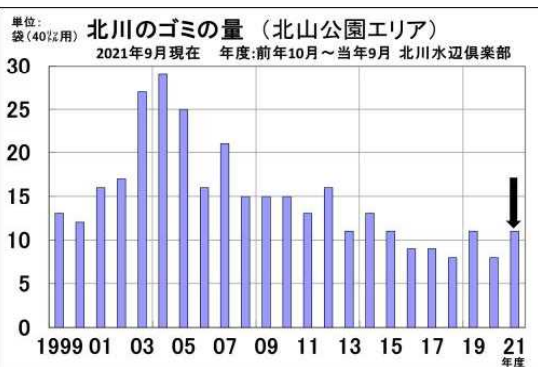
報告 今年の定例川そうじの結果

北川かっぱの会では、毎月第2土曜日の午前中に「定例川そうじ」を実施しています（北山小前～西武園線鉄橋下）。川そうじで収集したゴミについて仕分けを行い、そのゴミの量の計測を行なっていますが、このほど2021年度の調査結果（毎年10月～9月）がまとまりました（データは松村さん提供）。

ゴミの総量は平成16年度をピークに減少しているものの、ここ何年かは大幅に減少するような傾向にはありません。また、ゴミの内、缶やペットボトルなど「特定ゴミ」の本数は、最も多かった平成15年度と比較し減少していますが、こちらもここ何年かは大幅に減少するような傾向にはありません。

今年度は昨年度と比較し、ゴミ総量、特定ゴミの本数が増加していますが、その多くが特定の個人によるゴミの投棄でした（警察の協力を得て個人を特定、解決済）。

北川かっぱの会では、子どもたちが安心して遊ぶことのできる、地域の住民が愛着をもつことのできるような北川の川づくりを目指しています。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



報告 今年の外来生物捕獲結果

北川かっぱの会では、2013年4月より北山公園しょうちゃん池とその周辺で、在来生物の脅威となっている外来生物の捕獲を行っています。今年の捕獲実績は、ウシガエル（成体）39、ウシガエル（幼生）



342、アメリカザリガニ1037などとなりました（表参照）。

9年間の推移を見ると、北山公園界限では、アカミミガメやクサガメの姿はほとんど見かけられなくなりましたが、最近は大量のウシガエルやアメリカザリガニが捕獲される状況です。今年は10月以降に新たなアメリカザリガニ捕獲用の網を設置したこともあり、総捕獲数が1000を超えました。

11月13日には外来生物慰霊祭を開催し、捕獲した外来生物の霊を慰めました。慰霊祭で改めて感じたことは、個々の外来生物が悪いのではなく、人間の勝手な所業により外来生物が放たれ、多くの在来生物が脅かされ、里山の生物多様性や景観に大きな悪影響を与えているということです。北川かっぱの会では、来年以降も在来生物の生息環境の改善と外来生物の捕獲に取り組んでいきますので、引き続き皆様方のご理解とご支援をお願いいたします。

北山公園周辺におけるウシガエル等の捕獲状況 単位:個体数 2021/11/13現在										
年	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	
アカミミガメ	9	11	4	2	5	3	0	1	2	
クサガメ(再捕獲を含む)	13	10	8	1	5	2	0	1	0	
ウシガエル(成体)	2	1	3	42	106	44	53	63	39	
ウシガエル(幼生)	10	24	約550	192	86	282	1137	516	342	
アメリカザリガニ	99	126	約550	約760	1127	354	784	779	1037	



2022年1月～3月 活動スケジュール

ホ は **ボランティア募集** の略、**会** は会員のみの略
性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かっぱの会)
または直接会員にお知らせください

コロナウイルス感染防止のため、変更、中止となることがあります。
「かっぱブログ」等で最新の情報の入手をお願いいたします。

定例川そうじ 3月以降第2土曜

9-11時 3/12(土)

集合: 北山小正門前 **ホ**

川端会議 2/12(土) 10～12時

市民センター。北山公園周辺の環境整備について、市、市民、市民団体の話合いの場。誰でも参加可能です。

野鳥観察会 (北山公園と八国山)

2/13(日) 10-12時; 北山公園あずまや集合(荒天中止)

かっぱ定例会

1/22(土) 16-18 時; 中央公民館。

2022 年の活動方針、4 月頃までの活動の詳細などについて検討

2/5(土) 13～15時 2022年の活動方針について検討(中央公民館を予定)。

かっぱ総会

3/5(土) 13:00～15:30 開催予定

多摩湖緑地・原風景を守る会活動日程

毎月第1日曜 9:00～

第3土曜、第3水曜 13:30～

畑こて維持管理作業と収穫と落葉かき

会費納入のお願い

今回、今年の会費について未納の方には振込用紙を同封させていたいただきましたので、最低限の活動を行なっていくためにも、会費（一般会員；年間3000円）のお振込をお願いいたします（既に振込済の方にも振込用紙を送付している可能性があります。悪しからずご了解ください）。「支援会員（主にカンパで支援していただける方が対象で、2年間で2000円（学生は1000円）」の区分もあります。振込用紙の該当欄に記入をお願いするとともに、これまで一般会員だった方々には、引き続き一般会員の区分で継続していただけますと幸いです。なお、りそな銀行あて送金される場合には、shot-1205@kjc.biglobe.ne.jp 吉田あてご一報いただけますと幸いです。

ご寄付に深謝

10月の北山いきものクラブと11月のSAYAMA HILLS DAYで多数の方からご寄付いただきました。ありがとうございます。

北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』
北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料82円。新一般会員には無料贈呈

『北川流域マップー未来の川へー』
北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価200円

『八国山・北山公園の 生き物観察ガイド』

A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。観察会などイベントで無償配布。

『北川・八国山・北山公園 いきものマップ』

かっぱの会20周年記念発刊。
北川・八国山・北山公園では、どこにどんな生き物が見られるか、環境ごとに誰もが普通に見られる種を主体に示したマップ。観察会などイベントで無償配布。A2両面版。

魚類調査結果 クイスの答

A：メダカ B：モツゴ C：ドジョウ

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方（参加、入退会自由）を広く募集しております。

●会費 一般会員：年間 3000 円
支援会員：2年間で 2000 円
学生は2年間で 1000 円

「かっぱ通信」年5回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

〔郵便振替 00120-6-104476〕

〔りそな銀行東村山支店

（普）3605694〕

加入者名 北川かっぱの会

●かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いています。

●編集後記 緊急事態宣言明けから制約なく出かけられるようになり忙しい。寒くなって落ち着いてきたが、今度は飲み会の季節。積極的にならない悩ましき有り。早く日常に戻りたいですね。（遊星歯車）

●発行：北川かっぱの会
連絡アドレス

CZT12221@nifty.ne.jp



